

1 事業の概要

政策体系上の位置づけ	基本政策(1層)	誰もが生きがいを持てる市民自治の地域づくり	
	政策(2層)	参加と協働により市民自治を推進する	
	施策(3層)	共に支え合う地域づくりに向けた区役所機能の強化	
	直接目標	市民満足度の高い区役所サービスを提供する	
事務事業(4層)	事務事業コード	50103090	地域課題対応事業(多摩区)
担当	組織コード	711650	多摩区役所まちづくり推進部企画課
	所属名		

総合計画と連携する計画等 かわさき強靱化計画,住宅基本計画,緑の基本計画,デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プラン,スポーツ推進計画,文化芸術振興計画,子どもの権利に関する行動計画

SDGsのゴール・ターゲットを意識した取組の方向性	17.17	区民の参加と協働により、地域の身近な課題解決や地域特性を活かした魅力あるまちづくりに向けた事業を実施します。
---------------------------	-------	--

事業の概要(主要な取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●区役所が主体となって、区民の参加と協働により、身近な地域の課題解決や魅力ある地域資源を活かした取組を推進します。</li> <li>●地域資源を活用した賑わいと魅力あるまちづくりの推進</li> <li>●災害に強く安全で安心できるまちづくりの推進</li> <li>●たまっ子を区民みんなで育てるまちづくりの推進</li> <li>●すこやかに安心して暮らせる地域福祉・健康のまちづくりの推進</li> <li>●市民自治を一層進める地域人材によるまちづくりの推進</li> <li>●区役所サービス向上事業</li> </ul>
--------------	--

行財政改革第3期プログラムに関連する課題名	改革項目	課題名
取組3(1)多様な主体との協働・連携によるまちづくりの推進	25・多様な主体の参加と協働によるコミュニティ施策の推進	
取組3(1)多様な主体との協働・連携によるまちづくりの推進	26・多様な主体の参加と協働による地域包括ケアシステムの推進	
取組3(2)区役所機能の強化	8・区役所サービスの向上に向けた取組の推進	
取組3(3)地域防災力の向上に向けた連携	7・地域防災力の向上に向けた取組の推進	
取組3(4)積極的な情報共有の推進	10・デジタル技術の活用等による広報の推進	
取組4(2)行財政運営上の課題解決に必要な人材の育成	13・多様な主体の参加と協働によるまちづくりの推進等区役所に求められる人材育成の推進	
取組4(2)行財政運営上の課題解決に必要な人材の育成	14・災害対応力の向上に向けた職員の人材育成の推進	

予決算(単位:千円)	年度	R4年度		R5年度		R6年度			R7年度			
		予算額	決算額	計画事業費	予算額	決算額	計画事業費	予算額	決算額(見込)	計画事業費	予算額	決算額
	事業費 A	61,867	56,564	59,946	62,261	52,232	61,750	66,264	57,231	59,946	57,923	
財源内訳	国庫支出金	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	市債	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	その他特財	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-
	一般財源	61,866	-	59,945	62,260	-	61,749	66,263	-	59,945	57,922	-
人件費 B	55,430	55,430	67,689	67,689	67,689	66,002	66,002	66,002	0	0	0	
総コスト(A+B)	117,297	111,994	127,635	129,950	119,921	127,752	132,266	123,233	59,946	57,923	0	
人工(単位:人)	6.58		7.94		7.68							

※ 人件費は、予算・決算における職員1人当たり人件費に、人工を乗じて算出

2 主要な取組の実施結果

番号	主要な取組	今年度の主要な取組内容	主要な取組内容の実績等	事業費(千円)		達成度		
				予算額	決算額			
1	地域資源を活用した賑わいと魅力あるまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多様な地域主体と協働・連携した地域資源の魅力発信</li> <li>●地域資源を活用した「ピクニックタウン多摩区」のPR・イメージ醸成につながるイベントの開催</li> <li>●ARを活用したまちの回遊性向上・活性化の取組「たま de AR!」等の推進</li> <li>●子どもからシニアまで気軽にスポーツを楽しむ機会を提供する「多摩区スポーツフェスタ」の開催(開催回数:1回)</li> <li>●「フロンタウン生田」や地域と連携したスポーツ事業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緑化フェアと連携した取組として、生田緑地会場や向ヶ丘遊園駅南口のおもてなしブースにおいて、多摩区観光協会の観光ボランティアガイドによる観光案内を実施</li> <li>●市制100周年記念事業として区ゆかりの武将稲毛三郎重成をテーマにしたまち歩きイベント「緑のまちと重成の謎」を10月25日～11月24日に開催(参加者数1,107人)</li> <li>●登戸・向ヶ丘遊園周辺地区における回遊性向上の取組「たま de AR!～登戸・向ヶ丘遊園周辺地区を巡ろう～」を実施</li> <li>●多摩区スポーツフェスタを10月14日に開催(参加者数4,026人)</li> <li>●「Anker フロンタウン生田」と連携し、「ボールウォーキング&amp;ストレッチ教室」など全4種類のスポーツ事業を実施</li> </ul>	22,771	21,464	3		
				22,146	21,135	3		
				24,783	22,749	3		
				22,345				
	その他の取組の実績等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●区民との協働による音楽イベント「第14回たま音楽祭」を1月18日に開催(参加者数1,350人)</li> <li>●多摩区ガイドマップ、観光ガイドブックを3月に発行(27,000部)</li> </ul>						
	①成果	②数値として把握できる主な指標(指標の説明)	目標・実績	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
	地域の多様な主体と連携した区の魅力発信や、音楽・スポーツを活用したまちづくりを推進することができました。また、川崎市制100周年記念事業により、まちづくりの取組を一層推進することができました。	区民によるガイドツアーの開催回数	目標	8	8	8	8	回
		指標の説明 区民の観光ボランティアガイドによるツアーの開催回数	実績	7	10	9		
	①成果や②指標を踏まえた評価	市制100周年記念イベント等各種事業の実施を通じて、区内外の参加者に多摩区の魅力を知っていただくことができ、魅力ある地域資源を活かした活力ある地域づくりを推進することができました。また、観光ボランティアガイドによるガイドツアーや全国都市緑化かわさきフェア生田緑地会場や向ヶ丘遊園南口おもてなしブースでの観光案内をはじめとする取組により、区内の多様な主体との連携のもと、区の魅力を内外に発信することができ、地域資源を活用した賑わいと魅力あるまちづくりに一定の成果が出たと考えます。						

番号	主要な取組	今年度の主要な取組内容	主要な取組内容の実績等	事業費(千円)		達成度	
				予算額	決算額		
				R4年度			
				R5年度			
R6年度(決算額は見込)		R7年度					
2	災害に強く安全で安心できるまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自主防災組織、避難所運営会議が主催する各種会議・訓練への支援の実施</li> <li>●地域人材の防災力向上に向けた支援</li> <li>●地域団体、関係機関と連携した防災フェアの開催(開催回数:1回)</li> <li>●区民や関係機関との連携による地域特性に応じた多摩区総合防災訓練の実施(開催回数:2回)</li> <li>●防犯・交通安全をテーマにしたセミナーの開催(実施回数:1回)</li> <li>●幼稚園、保育園、小学校を中心とした交通安全教室の実施(実施回数:80回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自主防災組織の訓練(開催回数:65回)、避難所運営会議及び訓練の開催(開催回数:70回)</li> <li>●地域人材の防災力向上に向けた防災キャンプの実施(実施回数:1回)</li> <li>●防災フェアの開催(開催回数:1回)</li> <li>●多摩区総合防災訓練の実施(開催回数:1回、参加人数:約200人)【訓練会場が衆議院選挙の投票場所となったため、1回を中止。】</li> <li>●安全・安心まちづくり講演会に替えて、防犯、防火、交通安全及び放置自転車に関する啓発イベントの多摩区安全・安心フェスタを開催(開催回数:1回)</li> <li>●交通ルールやマナーの啓発のための交通安全教室を実施(開催回数:100回、参加人数:合計8,128人)</li> </ul>	4,430	4,445	3	
				5,304	3,629	3	
				4,768	3,553	3	
				4,618			
	その他の取組の実績等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ぼうさい出前講座の開催(開催回数:41回)</li> <li>●交通安全標語表彰の実施(応募作品数:1,939作品)</li> </ul>					
①成果	②数値として把握できる主な指標(指標の説明)	目標・実績	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
区総合防災訓練(1回)の他、自主防災組織、避難所運営会議の訓練、防災フェア・キャンプ等の開催、多摩区安全・安心フェスタや交通安全教室の開催等により、災害に強く安全で安心できるまちづくりの推進を図りました。	交通安全教室の実施回数	目標	80	80	80	80	回
	指標の説明	実績	93	95	100		
①成果や②指標を踏まえた評価	地域の実情に合った防災訓練や出前講座等の実施により、災害に対する準備や意識の醸成を高めることができました。交通安全教室については、保育園・幼稚園、小学校においては児童及び保護者に対して、中学校、高等学校、自治会等の団体においては生徒及び高齢者等に対して、交通安全に関するルールやマナー教育を実施することができました。						
3	たまご子を区民みんなで育てるまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域全体で子ども子育て支援の取組の推進</li> <li>●子育てについて理解を深めるための情報提供や人材育成の推進</li> <li>●住民主体の外遊びイベントを通じた多世代交流の促進(実施回数:3回)</li> <li>●多摩区子育て支援/バスポート事業の実施</li> <li>●子育て家庭のニーズに応じた情報発信</li> <li>●育児不安軽減を目的とした「地域子育てサロン」「育児支援グループ」の開催</li> <li>●安心して受けられる乳幼児健康診断・育児相談の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多摩区子ども総合支援連携会議の開催(1回)</li> <li>●「子育て支援者養成講座」の開催(連続講座1回)</li> <li>●多摩区子どもの外遊び交流事業の実施(4回)</li> <li>●区商店街連合会と協働で「子育て支援/バスポート事業」を実施(発行数2,261枚、協賛店74店)</li> <li>●地域の子ども・子育て情報をまとめた多摩区地域子育て情報BOOKの作成(発行数5,000部)</li> <li>●「地域子育てサロン」(2地区)を16回、「育児支援グループ」(2グループ)を20回実施【8月は台風接近のため中止】</li> <li>●「乳幼児健康診査」を72回、「育児相談」を12回実施</li> </ul>	6,493	5,522	3	
				6,090	5,418	3	
				5,931	4,531	3	
				4,129			
	その他の取組の実績等						
①成果	②数値として把握できる主な指標(指標の説明)	目標・実績	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
多摩区子ども総合支援連携会議や子育て支援者養成講座の開催により子ども、子育てに関わる関係機関や団体間の連携強化と人材育成を図ることができました。子育て中の親子に向けて、地域子育てサロン、遊び場など交流できる場の提供と、子育てに必要な情報の提供をすることで、個々の育児不安の軽減と子育て力の向上を促すことができました。	住民主体の外遊びイベントの開催回数	目標	3	3	3	3	回
	指標の説明	実績	4	4	4		
①成果や②指標を踏まえた評価	子育て中の親子に向けた地域子育てサロンや外遊びイベントなどを実施するとともに、子育てに必要な情報の提供を行うことで、育児不安の軽減や子育て力の向上を図ることができました。また、多摩区子ども総合支援連携会議の開催を通じて、関係機関・団体間の連携強化と人材育成を図るなど、地域が一体となった子育て支援の環境づくりを推進しました。						
4	すこやかに安心して暮らせる地域福祉・健康のまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域特性に応じた多世代で支え合う地域づくりの推進</li> <li>●小学生に対する認知症サポーター養成講座及び中学生に対する認知症講演会の開催(開催回数:21回)</li> <li>●区内の障害者の団体、生活・就労支援を行っている障害者施設等の活動紹介や作品展示などを行う「バサーージュ・たま」の定期的な開催(開催回数22回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●5地区での地域づくりを推進。中野島地区では、「中野島多世代つながり愛プロジェクト協議会」を開催(2回)、菅地区では、「地ケアつながりプロジェクト～TeamSUG～」を開催(2回)、登戸地区では、「のぼりとミーティング」を開催(1回)</li> <li>●小学生に対する認知症サポーター養成講座は13校実施。中学生に対する認知症講演会や認知症サポーター養成講座は6校実施。【各学校に対して積極的に働きかけを行ったが、カリキュラムの都合上、授業に組み込むことが難しく、開催を希望しない学校もあったため、19回の開催となった。】</li> <li>●「バサーージュ・たま」を区役所アトリウムで開催(21回)。JR南武線登戸駅南北自由通路にて開催(2回)</li> </ul>	5,074	5,003	3	
				5,078	4,307	3	
				5,775	4,123	3	
				4,896			
	その他の取組の実績等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもを通じた子育て世代へ地域包括ケアシステムの認知度向上のため、区内の小中学生を対象として「子どもタウンニュース多摩版」を作成(年1回、10,000部発行)</li> <li>●障害者団体等の支援や障害に関する理解促進のため、多摩区ソーシャルデザインセンターと連携して同センター事務所において区内作業所等の作品の常設展示・販売を実施</li> <li>●障害に関する普及啓発の取組として、バサーージュ・たま出展団体の活動内容をまとめた映像(1団体)の作成</li> </ul>					
①成果	②数値として把握できる主な指標(指標の説明)	目標・実績	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
地域の実情を把握するための基礎調査の継続や地区の特性に応じた取組を実施し住民自らが地域課題を解決するための支援を地域の実情に応じて進めることができました。	「バサーージュ・たま」の開催回数	目標	22	22	22	22	回
	指標の説明	実績	22	18	23		
①成果や②指標を踏まえた評価	地域包括ケアシステムの推進に向けて、地域の実情を把握するための基礎調査を継続して実施するとともに、幅広い世代へ地域福祉や地域の身近な地域情報を発信するための広報誌の作成等を行うなど、住民自らが地域課題を解決していくための取組を進めることができました。また、小学校・中学校を対象とした認知症講座・講演会については、希望制ではあるが、積極的に受講してもらえよう各校に働きかけを行いました。区内の障害者団体、生活・就労支援を行っている障害者施設等の活動紹介や作品展示などを行う「バサーージュ・たま」については区役所アトリウムでの開催とともに、区民が多く利用するJR南武線登戸駅南北自由通路においても開催し、区内の障害者団体の活動等について発信を行うことができました。						

番号	主要な取組	今年度の主要な取組内容	主要な取組内容の実績等	事業費(千円)		達成度			
				予算額	決算額				
				R4年度					
				R5年度					
R6年度(決算額は見込)		R7年度							
5	市民自治を一層進める地域人材によるまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大学との連携による地域課題解決に向けた「大学・地域連携事業」の実施</li> <li>●大学と地域の連携を促進する「たまなびプログラム」による地域づくりの推進</li> <li>●区にゆかりのある3大学の学生を中心とした「多摩区3大学コンサート」の開催(開催回数:1回)</li> <li>●町内会・自治会への加入に向けた啓発活動など支援の実施</li> <li>●地域住民を対象とした地域活性化に向けた講演会等の開催</li> <li>●評価・検証を踏まえた多摩区における区域レベルの取組の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●区にゆかりのある3大学と地域社会の連携による「大学・地域連携事業」(「デジタル技術を活用した防災まちづくり手法の開発」、「子どもたちと再発見する多摩区の生物多様性」、「令和の里山の使い方～生田緑地を対象に～」)を実施(各大学1事業、計3事業)</li> <li>●「たまなびプログラム」として、区にゆかりのある3大学の学生が「多摩区の食」をテーマに地元農家の訪問や地域の食材を使用したレシピの考案、地域住民に振舞イベントを開催するなどの地域活動を実施(9～12月)</li> <li>●「多摩区3大学コンサート～水と緑と学びのまち～」を11月9日に開催(参加者数約350人)</li> <li>●町内会自治会加入促進リーフレットを10,000部発行</li> <li>●町内会自治会の課題に対応した講演会を2月22日に開催</li> <li>●多摩区ソーシャルデザインセンターの運営支援を行い、市民創発による地域課題解決に向けた取組を推進</li> </ul>	16,178	11,691	3			
				16,352	12,432	3			
				17,712	15,902	3			
				15,327					
その他の取組の実績等		●令和6年度に地域利用を開始した生田出張所新広場において、地域との協働により市制100周年を記念した植樹を10月5日に実施(参加者数約150人)							
①成果		②数値として把握できる主な指標(指標の説明)		目標・実績	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
町内会・自治会や大学など地域の多様な主体と連携しながら、課題解決に向けた取組を推進することができました。「たまなびプログラム」では3大学の学生が地域の方々に多摩区の魅力を学び、自主的に地域活動を実践する取組を実施しました。		町内会・自治会への加入に向けて作成する広報物の発行回数		目標	2	2	2	2	回
		指標の説明		実績	2	2	2		
①成果や②指標を踏まえた評価		地域コミュニティ活性化に向けた支援として、町内会・自治会への加入促進に向けた広報物を作成しました。また、「たまなびプログラム」や「多摩区3大学コンサート」など、大学と地域の交流・連携を図る取組の推進により、若い世代の地域への愛着の醸成や、地域社会への参加の契機とすることができました。更に、「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」における区域レベルの取組として、多摩区ソーシャルデザインセンターへの運営支援を行い、市民創発による地域課題解決に向けた取組を推進しました。							
6	区役所サービス向上事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●窓口アンケート・外部評価実施結果に基づく改善策の検討・実施</li> <li>●窓口対応時のスキルアップのための職員研修の実施</li> <li>●ワーキンググループによる課題解決策の検討・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「区役所サービス基準」の活用状況に係る外部評価の結果に基づき、係長・新規採用職員指導者向けの区役所サービス向上研修を実施</li> <li>●窓口対応時のスキルアップのため、新規採用職員を主たる対象者とする「接遇研修」や「くやしい日本語」研修を庁内講師により実施</li> <li>●関係各課職員で構成したワーキンググループでの活動を通じ、「おくやみコーナー」開設に向けた検討、「書かない窓口」検討ワーキンググループでは今後の窓口業務のあり方検討を実施</li> </ul>	263	227	3			
				250	98	3			
				260	135	3			
				257					
その他の取組の実績等									
①成果		②数値として把握できる主な指標(指標の説明)		目標・実績	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
新規採用職員やその係長・指導者を対象とした各種研修を実施することで、窓口対応スキルを維持・向上できました。ワーキンググループでの検討・実施を通じ、おくやみコーナーや書かない窓口など新たな行政課題への対応に取り組みました。		区役所利用者のサービス満足度		目標	-	99以上	-	99以上	%
		指標の説明		実績	-	100	-		
①成果や②指標を踏まえた評価		区役所サービス向上事業の目的である、窓口職場をはじめとする区役所全体のサービスの維持・向上に向けた取組ができたとともに、ワーキンググループの活動を通じ、おくやみコーナーや書かない窓口など新たな行政課題への対応や改善を実施しました。							
その他の取組	取組内容の実績等			成果					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生田緑地エントランススポット修繕工事</li> <li>●区役所1階待合スペース環境整備事業</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●生田緑地エントランススポットを市民が安全に利用できるような修繕するとともに、緑化フェア開催にあわせた玄関口にふさわしい設えとなるよう整備しました。</li> <li>●窓口体験調査に伴う対応及び「おくやみコーナー」や「マイナンバー相談窓口」などの新たな業務への対応を行い、区民サービスの向上に取り組むため、区役所1階待合スペースのソファを色調の明るいものに交換、追加するなど環境整備を実施しました。</li> </ul>					
上記の取組内容に対する事務事業の総合的な達成度		3	1. 目標を大きく上回って達成 2. 目標を上回って達成 3. ほぼ目標どおり 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った						

3 地域課題の解決に向けた今後の方向性	
区分	主要な取組の評価や総合的な達成度を踏まえた今後の方向性
地域課題の解決に向けて…… I 現在の取組をそのまま継続する II 取組を多少改善する必要がある III 取組を改善する必要がある IV 取組を抜本的に見直す必要がある	<b>I</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●各取組については、一定の成果があったものであり、引き続き、地域で活動する多様な主体との協働や、自然や区内の大学といった地域資源を活用した取組等の推進、状況に応じた取組の改善により、区の抱える多様な地域課題に対応していきます。</li> <li>●川崎市市制100周年及び全国都市緑化かわさきフェアを契機とした取組について、引き続き、スポーツを通じた居場所の創出や健康づくり、豊富な地域資源を活用した区内外への積極的な区の魅力発信、記念植樹をきっかけとした生田出張所の地域コミュニティの更なる拠点化等、地域の一体感の醸成を図るとともに、地域活性化に向けた取り組みを一層推進していきます。</li> <li>●主要な取組2の多摩区総合防災訓練について、実施に向けた調整を進めていたものの訓練会場が衆議院選挙の投票所となったため、1回は中止となったが、来年度以降も実施に向けて円滑な調整を行います。主要な取組4の小学校・中学校を対象とした認知症サポーター養成講座や講演会について、希望制ではあるが、積極的に受講してもらえるよう、来年度以降も各校に働きかけを行います。</li> </ul>